

## 21世紀を担う調和のとれた人間教育

～講師紹介～

**皆藤慎太郎氏…キャスター・リポーター 1992年4月テレビ福島にアナウンサーとして入社。その後退社し、1996年、浅井企画に所属。  
TBS系「はなまるマーケット」リポーターなど、現在は「ゴルフアース倶楽部」メインMCなど、活躍の幅を広げている。**

全高校3年生を対象にフリーアナウンサーの皆藤慎太郎さんに講演をしていただきました。

「夢を追うこと、自分を活かすこと」と題して、中学・高校時代に経験した野球部から得た学びを始め、大学進学や就職活動・現在の活動内容等について様々なお話をしていただきました。様々なチャレンジをしていく中で、“人との出会いや経験の中に自分を成長させてくれるきっかけがあること”“自分の強みは何かを知ることができること”などを教えていただきました。

また、“社会人になると学生時代よりも勉強することになる。学生時代に勉強する習慣を身につけておくと、社会に出て柔軟な考えができるようになって活躍できるようになる”ということも教えていただきました。そして、これからの大学進学や就職活動等で必要となる「面接での心構え」についてもお話をしていただきました。面接や初対面の人と会った時、その人に対して…



- ・「第一印象で8割決まる」
- ・「話始めて7～8秒が勝負である」
- ・「身だしなみ、髪型と靴、姿勢が重要」
- ・「話す時は、大きな声（普段の1.5倍）でゆっくり（普段の6～7割程度）、焦らず、話す」
- ・「語尾まで元気にしっかりと発音こと」
- ・「50%の緊張と50%の平常心が重要」など貴重なアドバイスを多くいただきました。



また、質疑応答では、「不安とは自分がつくりだしてしまうものであり、しっかり準備していれば自然と不安は消えていく」ということも学びました。ぜひ何事も準備をしっかりして自信に変えていって欲しいと思います。

聞いている人を飽きさせないアナウンサーならではのトーク力を活かして、意義深いお話から生徒たちは今後の生き方、さらには高校卒業でだけでなく、大学卒業後の社会人としてあるべき姿まで学んでくれたと思います。皆藤さんのお話の中で、「人との関わり」が必ず人生を左右しているということがわかり、生徒にはたくさんの人と関わり合いながら、成長して欲しいと思います。



## 講演感想文



第二の選択肢を持つておくために広い視野を持つてみようと思いました。自分が思っているほど世の中の職業や他の道を知らないなと感じました。そして、社会での勉強の責任はとても大きいものだと知りました。今の勉強でも大変だと感じるけど、それ以上にまた違う意味で大きなものが待っているようです。

自分が学んだことや感じたことを信じて続ければ、必ず次に繋がるということを学ぶことができました。

今回の講演で最も印象に残った言葉は、「実際にやってみる」というものです。今はインターネットで様々な情報を得られますが、仕事の楽しさや充実感やサイトの文字を追うだけでは決してわかりません。自分の経験でしか感じられないものがあると思います。

毎日、学校と家との往復で代わり映えのない平凡な日々を送っていて、これからもそうだと思っていましたが、きっとこれから色々な出来事が起きて、嬉しかったり悲しかったりすることがたくさんあるのだろうと今日の講演を聴いて思いました。

面接では7～8秒でその人の第一印象が決まるとおっしゃっていました。髪型や足元・話し方など自分では意識していないところも見られていると思うと普段の振る舞いも大切だと思いました。

今回の講演を聴いて、たくさんの挑戦をすべきだということになりました。今は受験生なので難しいと思いますが、大学生になったらたくさん挑戦してみたいと思いました。

私が座っていた席はステージから少し遠かったので、はっきりとは見えなかったのですが、49歳には見えないし、さわやかだし、年齢よりずっと若く見えました。この身だしなみをキープできるのは、お話の後半にあった第一印象のことにも繋がってくるのかなと講演が終わってから気づきました。

自分は人と話すことが苦手なので、今回学んだ自己紹介のコツを駆使して最初の5秒間で良い印象を持ってもらえるよう頑張って面接に挑みたいと思いました。

今の自分は受験や卒業後の進路についてまだ漠然としか考えておらず、目先のことも心配できていません。また、部活もやっているのに勉強についてまだ真剣に取り組むことができていません。なので、今の自分には広い視野とあらゆる可能性を考える能力が必要だと感じました。

今は受験勉強のことで頭が一杯で、ネガティブなことばかり考えてしまっていますが、勉強は社会に出てからが大変だという話を聞いて、今は只の通過点だから気を重くせず頑張ろうと思いました。